

【キャッチフレーズ】 夢・希望に向かってキラリ輝く南小っ子



らぶらぶー南郷

美里町立南郷小学校
学校だより
〈第3号〉
平成24年6月5日

〒989-4205 美里町木間塚字高田5 Tel 0229(58)1106 Fax 0229(58)0461 <http://www.nango.myswan.ne.jp>

～運動会大成功！～

地域の方保護者の皆様、ご声援本当にありがとうございました。

大成功に終わった運動会。

青空の下、本校の教育目標のとおり校庭一杯に「キラリ！輝く」南小っ子の姿があふれていました。

当日まで、子どもたちは様々な思いを抱いて運動会に取り組みました。

「表現をうんとがんばっていっしょうけんめいやってきた。本番は3年生4年生の元気なところを見てほしい。感動をあたえる表現をしたい。(4年学年だよりから)」この言葉からは、3・4年生の集団の練習の中で、友達や仲間との協力を通して互いの気持ちを理解し合って作り上げた自分たちのよさをみてほしいという気持ちが伝わってきます。



「転んでも、6位になってもゴールまで全力で走りぬける。(5年学級だよりから)」失敗を恐れずに挑戦しようとする心根が伝わってきます。

また、5、6年生が審判や準備などの係の仕事しっかりとやり遂げてくれたことが運動会の成功の大きな力となりました。仕事を確実に果たしてくれた高学年の子どもたちの力は将来につながっていく力そのものと感心しました。

子どもたちにこのような「夢のステージ」をお与えいただいた保護者の皆様のご協力とご声援に心より感謝申し上げます。「夢をはぐくむ志教育」は着実に前進しています。

【こんなことあんなこと】

「将来の夢や目標をもっている」70%、「自分にはよいところがある」26%、「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦する」24%。

(平成23年度「全国学力・学習状況調査」の本校の結果より)

※ 四つの選択肢から自信を持って「はい」と回答できた子どもたちの割合です。

南小っ子は、将来の夢や目標をもっていますが、自分のよいところを認めることや、難しいことでも失敗を恐れずに挑戦することを苦手としている様子が見られます。(※県全体でも、この傾向は同様であり、県では「みやぎの志教育」の取組により、失敗を恐れずに将来の夢を求めていく子どもたちをはぐくんでいます。)

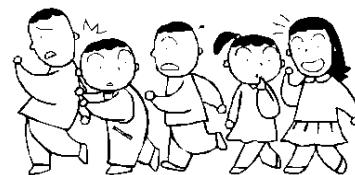
本校の教育目標「夢・希望に向かってキラリ輝く南小っ子」には南小っ子の将来をしっかり見つめようとしているよさや意欲をさらに励まし伸ばしたいという願いが込められています。

6月の生活目標等 と行事予定

- 6月の生活目標 廊下を静かに歩きましょう
- 6月の保健目標 歯を大切にしよう
- 6月の安全目標 安全に避難しよう
- 6月の給食目標 食事のマナーを身につけよう

日	曜	6月の予定	日	曜	6月の予定
1	金	クラブ活動	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	集金日
4	月	避難訓練(竜巻) 4年「宮城県庁・県警」	19	火	
5	火	P T A役員会・拡大委員会	20	水	
6	水	児童集会(むし歯予防) 1年「小牛田農林」	21	木	代表委員会
7	木	6年修学旅行	22	金	
8	金	6年修学旅行	23	土	
9	土		24	日	南郷バレーボール大会
10	日		25	月	
11	月		26	火	
12	火	避難訓練(地震)	27	水	
13	水	児童集会(プール開き)委員会活動	28	木	3校時限(指導主事訪問)
14	木	内科健診(1～3年)	29	金	5時間限
15	金	フリー参観日	30	土	

安全に避難しよう 竜巻発生時避難訓練



4日(月)朝、学級の時間に竜巻発生時の避難訓練を実施しました。本校では、5月6日午後に栃木・茨城で発生した竜巻・突風被害を受けて、本校の防災主任を中心に竜巻避難訓練のマニュアルを速やかに作成しました。

今回の訓練は、竜巻発生時の避難場所(低学年:職員玄関わきの倉庫, 中学年; 図工室前廊下, 高学年: 放送室前廊下)を知り、実際に避難をして避難場所として適切かどうかを確認することがねらいです。避難場所を考える際のポイントは、一階であること、窓ガラスから離れることができたことでした。

「竜巻警報が出ました。ただちに避難しなさい」の放送を聞き、子どもたちは「おはしの約束」(押さない、走らない、しゃべらない)で素早く行動し、避難することができました。

「南郷小学校生活」のきまりから 簡単なことをきちんとできる子に

本校の学習のきまりとして次の3点があります。

- ①教科書、ノートなど学習用具をきちんとそろえましょう。
- ②筆入れのなかみは、鉛筆5本～6本、赤ペン、青ペン、定規、消しゴムです。
- ③学習用具は、きちんと持ちかえりましょう。



朝のパワーアップタイムのドリルを開き、筆入れを取り出して開き、削られた鉛筆一本と消しゴムを取り出し問題に取り組む。心が落ち着きます。先の丸い鉛筆ばかりの中から、使いそうなものを選び、ちぎれた消しゴムを使う。やる気が薄れます。「筆入れは心をうつす」とも言われます。学習への心構えは「時間割を見て明日の用意をする、鉛筆を削ること」から始まります。簡単なことを習慣化できるといいですね。声掛けをお願いいたします。